

# ロシア農村住宅『粘土と粗朶の家』(2)

田中良太郎

## 目次

- I 概説
- II 粘土及粗朶類を材料とする建築法
- III コンクリート、土壁及粗朶類を材料とする建築法
- IV 耐火的な農村住宅竝に必要資材
- V 實用的經濟的附屬建物の建築法及雜小設備
- VI 安價、簡易且つ堅牢なるモルタル瓦の手工業的製作法 (IV以下本號)

## IV 耐火的な農村住宅竝に必要資材

此の章は屋敷の計畫を示し構造法には關係がない。要は後示の計畫例にあつて、前置きが非常に長いが、當時の農村状態が覗はれるので抄譯する。當時ロシア農民には土地不足の聲があつたが、之が當つてゐない事を説明してネヴェロウキチ氏は云ふ。

『諸外國の農家一戸當り耕作面積は「ペ、ロフチン著ロシアに於ける農業と他國の比較」(1)によれば、西9露町歩、米8露町歩、埃及洪3露町歩、英及伊2.5露町歩、丁2露町歩、日1.5露町歩、佛獨及支各1露町歩(1露町歩は1.1町歩に當る)であつて1露町歩當り150留内至300留の收入を得てゐる。露は平均一戸當り耕作地のみ9露町歩あり、其の上に牧草刈取場、草叢地、荒地を持つて居つてしかも他國の方が遙かに富裕である。

此の原因に就いては次の事が考へられる。

### 1 學校教育の缺陷。

學校は字を教へ知識を與へるのが本務であるに拘らず、半年は祭日等で休み、しかも祭に酒のない日はない程で、我々の望む効果が上らず寧ろ酒が強くなるばかりだ。

### 2 宏大な所有面積の半を毎年休ませてゐる事。

他國では年内至半を休閑するのみで、しかもそこでは家畜の飼料をつくつてゐる。他國の家畜は一年中小屋に居り、ロシアで受けるあらゆる惡環境から保護されて居り、糞尿其他は有效に肥料化して利用される。

### 3 ミール制の悪用による誤れる土地分割。

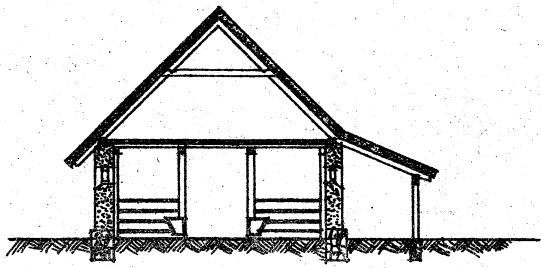
ミールは理論的には秀れた協同體制であるが現實(「鋤もろくろく廻せぬ程」)の非常に狭な土地が長く續きすぎたり、耕地が家敷から飛びはなれたりして、所有主の眼がとどかぬ場合多く、尙肥料運搬耕作收穫等に歩くだけで疲れてしまふから自然に未耕地になつてしまふのだ。制度の缺陷から所有主が自由な耕作型に出来なくて絶えず隣人との間に争が起り意者は増えるばかりで、何日迄も舊態依然たる農村状態にとどまり、將來の發展性等到底望み得ない現状である。(隣國人が如何に進歩への道を工風したか、とか又彼等の土地の分割法や、耕地と屋敷の關係等を學ぶ爲に、ユ・エス・エレメエフ女史著「農民讀本」一「最善の農業經營法」(2)を一度は必讀すべきである。)要するにミール制やカバーラ制による分割土地か

註 (1) П. Лохтин: Сост. сельск. хоз. в Россий с равнит сдруг. странами

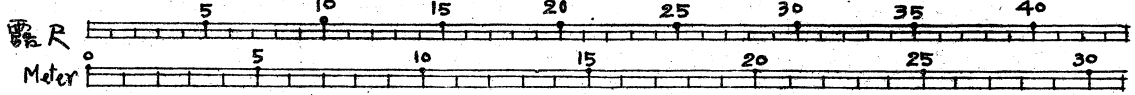
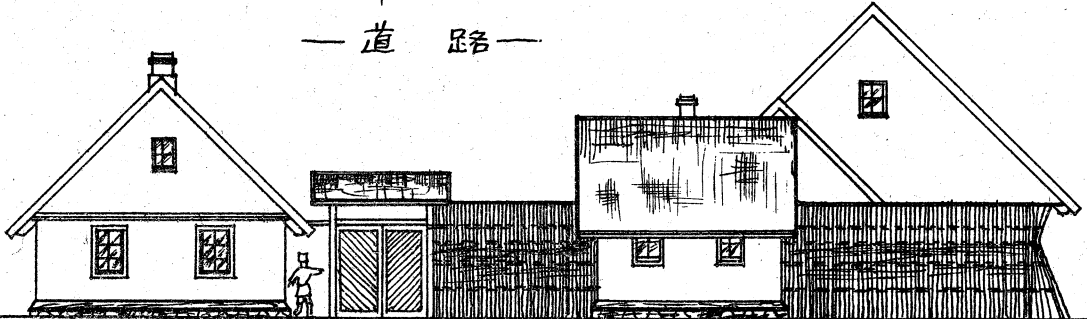
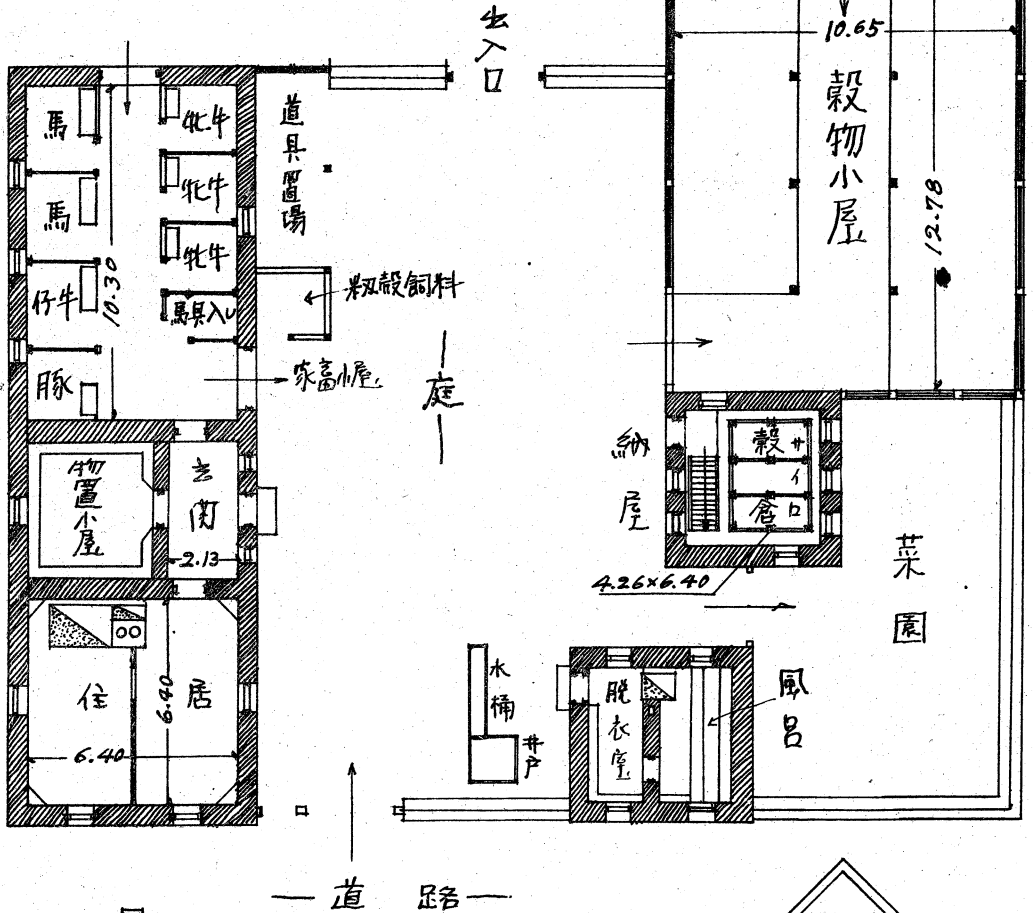
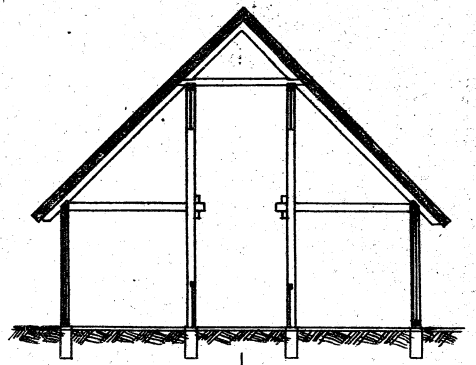
(2) Ю. С. Зремеева: "Книгу для Крестьян"—"О лучшем устройстве сельскаго хозяйства"

第2表 小農家建築材料明細表 (第20圖参照)

構造別	建物名稱	單位	1	2	3	4	5	6	7	8	
			住居	玄関及物置	家畜小屋	庇及穀倉	納屋	風呂	穀物小屋	總計	
土臺	石或は煉瓦	m <sup>3</sup>	19.3	14.5	19.3	—	14.5	16.9	—	84.5	
	石灰	kg	443	262	410	—	328	377	—	1,820	
	タール	m <sup>2</sup>	20.24	14.67	19.73	—	14.17	17.20	—	86.01	
床	土間・粘土板	m <sup>3</sup>	4.8	3.2	7.3	—	2.4	2.4	—	20.1	
	張梁釘	枚	30	22	—	—	—	14	—	66	
		本	7	5	—	—	—	5	—	17	
		kg	9.02	5.74	—	—	—	4.10	—	18.86	
壁	粘土	粘土	m <sup>3</sup>	22.5	14.5	22.5	—	21.7	19.3	—	100.5
		食用石灰	kg	246	82	312	—	279	246	—	1,165
	コンクリート	セメント	kg	1,310	870	1,390	—	1,310	1,015	—	5,895
		石灰	kg	574	360	574	—	540	410	—	2,458
		砂	m <sup>3</sup>	9.7	6.4	9.7	—	9.7	7.3	—	42.8
	粗丸	梁	m <sup>3</sup>	14.5	9.7	14.5	4.8	14.5	14.5	29.0	101.5
	丸板	梁	本	—	—	—	6	—	—	38	44
板		枚	—	—	—	11	—	—	56	67	
建具枠	丸太	本	5	6	6	—	6	6	—	29	
	フェルト	m <sup>2</sup>	7.60	—	—	—	—	5.57	—	13.17	
	樹脂	kg	16	22	22	—	16	21	—	97	
天井	梁	本	6	4	13 支柱25	—	—	3	6 支柱6	32 支柱31	
	竿縁(小丸太棒)	本	50	33	82	—	—	29	—	194	
	藁	kg	115	74	164	—	—	49	—	402	
屋根	丸平板	本	8	6	10	—	—	8	8	40	
		枚	12	8	16	7	8	10	20	81	
	柱藁	本	63	37	82	14	40	41	149	426	
		kg	1,440	852	1,900	328	870	985	3,680	10,055	
木舞壁	粗梁	本	4	5	4	—	6	8	26	53	
		m <sup>3</sup>	2.4	3.2	2.4	—	4.8	3.2	12.0	28.0	
建具	板釘	板	4	6	6	2	4	5	16	49	
		kg	0.8	1.23	1.23	1.23	1.23	2.46	2.46	10.64	
べ及煙カ突	煉粘瓦上	個	1,800	—	—	—	—	1,780	—	3,580	
		m <sup>3</sup>	3.2	—	—	—	—	3.2	—	6.4	



家畜小屋

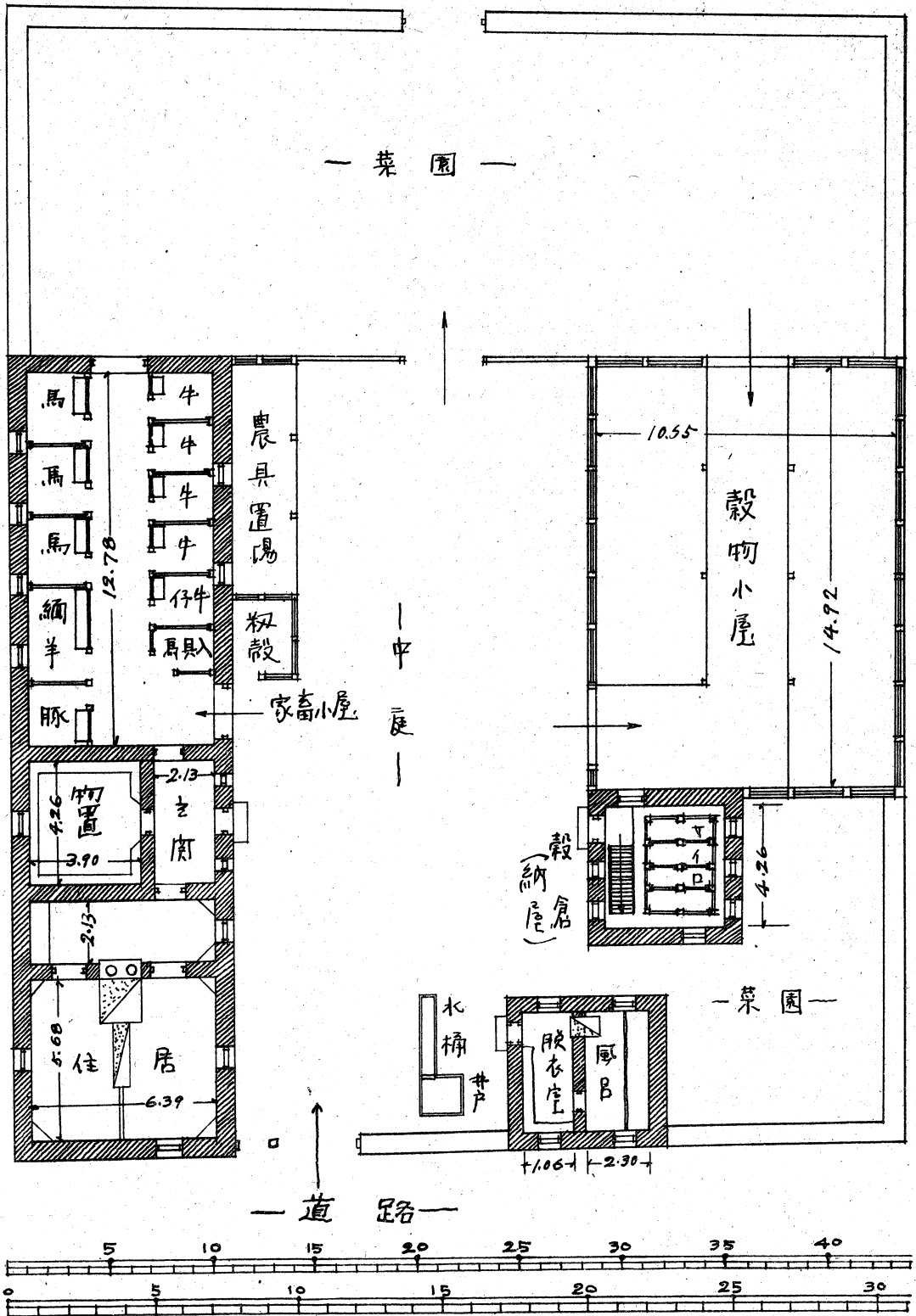


第20圖 小農家の宅地計畫圖 所在地 75,000~100,000m<sup>2</sup>

(6~9町步)

敷地 656 m<sup>2</sup>





第21圖 中農家の宅地計畫圖 所在地 100,000~132,000m<sup>2</sup>  
 (9~12町步)  
 敷地 1124 m<sup>2</sup>